

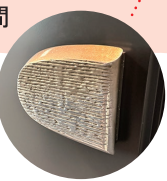
備前市美術館の 1年目 を
Playback

2025年7月12日に開館し、今年1周年を迎えた備前市美術館。
1年間、どんな想いで展覧会を開き、何を伝えてきたのか。
まると振り返ります！

2023.
8

備前焼ミュージアム
解体工事開始

備前市美術館の前身である備前焼
ミュージアムは、岡山県備前陶芸美術
館の市移管を受け、2015年に開館。5階
建ての建物で備前焼の歴史や人間
国宝の作品を展示していました。
しかし、経年劣化による傷みや耐
震強度の不足により建て替えが
決まりました。



2025.
7.12

備前市美術館オープン

備前焼や現代陶芸を中心に、現代アート
や建築など国内外の優れた芸術作品
を展示する美術館として一新。「いい
作品を作るには、いい形を知る必要が
ある」と金子賢治館長。備前の作家
に刺激を与え、「世界に飛翔させる」と
意気込みました。



開館記念コンサート
を開催7/26



2025.
10.18

ナイト
ミュージアム

備前焼まつりの夜、開館時
間を20時まで延長し、夜の
ミュージアムを開催！音楽や
ダンス、プレミアムお茶会で
来場者をもてなしました。



2025.
10.11
12.14

企画展「正宗文庫の
小宇宙 敦夫の愛した
選りすぐり」

備前市出身の歌人・国文学者である正宗敦夫
は備前市穂浪で生涯を過ごしなが、約7000点
2万冊の貴重な書籍・資料を収集し、「正宗文庫」
を創立。与謝野晶子・与謝野寛ら文化人と交流
し、『万葉集総索引』の編纂
などを行いました。この企画展
では、備前で文化を守り、継承
し続けた敦夫の功績とその想
いを伝えました。



＜もみぢがり＞（江戸前期）写

2025.
7.12
9.28

開館記念特別展「ピカソの
陶芸 ―いろいろかたち
の冒険―」／「備前の
現代陶芸：至極の逸品」

オープニングを飾ったのは、2つの開館
記念特別展。「ピカソの陶芸」展では、画家パブロ・
ピカソの陶芸作品を中心とした38点を展示。
「備前の現代陶芸」展では、備前焼の伝統を受け
継ぎながら新たな表現を追求する備前の現代
陶芸にスポットライトを当てました。色彩豊かな
ピカソ作品と表現多彩な備前焼を一度に鑑賞
できる貴重な機会になりました。



新収蔵されたピカソの
3作品も公開



金重陶陽《備前馬》1957年 個人蔵（寄託）

愛らしい
表情の作品

2026.
1.10
3.8

開館記念特別展
「浦上コレクション 北斎漫画
画狂！画驚！！画叫！！」

江戸の大ベストセラー『北斎漫画』。葛飾北斎の卓越
した発想力と観察力が垣間見えるその筆致は、海外
でのジャポニスムの火付け役にもなり、現代も多く
の人を魅了し続けています。本展では、全15編の
『北斎漫画』から選りすぐりの200点と、その図案を
取り入れた陶磁器も紹介。1年目にピカソと北斎と
いう東西を代表する作家を取り上げ、新たな未来
を見据える美術館の姿を伝えました。



「北斎漫画」十二編（縦・横）
1834（天保5）年 浦上コレクション蔵

2026.
2.15

浦上コレクション北斎漫画展記念
ピアノコンサート

ジャポニスムの作曲家・ドビュッシー作曲
の曲目を演奏。関連事業では、多種多様
な文化芸術に触れる場を開いています。



2026.
3.14
6.21

備前市美術館コレクション
「新収蔵・新寄託品展」
備前市美術館テーマ展
「備前陶芸のいま」

美術館は美術品の収集も重要な役
割のひとつ。館蔵品に加え39点の
新収蔵・新寄託品を公開し、「近現
代における国内外の造形芸術の動
向を展望できる作品」「備前市ゆか
りの美術・工芸作品」という新たなコ
レクションの指針を伝えました。
「備前陶芸のいま」では、これまで
美術館で対話を重ねた備前作家
の作品が紹介されました。



中本研之《griffon》
2025年 作家蔵



今野朋子《Libration（土からの解放）》
2024年 個人蔵（寄託）

定期
開催中

お茶席「月釜」

備前焼のお茶碗と季節の
お菓子でもてなすお茶会を
毎月開催。9月からは備前焼
作家の講話なども交えた
特別会も登場します。



詳しくは
裏面を
チェック

2026.
7.4
9.27

「岐阜県現代陶芸美術館コレクション
ティーカップ・
メリーゴーラウンド
ヨーロッパ陶磁にみる
モダンデザイン100年」

マイセン 貼花鳥籠蓋付カップ&ソーサー
19世紀後半半 岐阜県現代陶芸美術館 蔵



美術館の2年目も
お楽しみに！

イベント

ギャラリートーク

作品や企画展の魅力をより
深く楽しむためのギャラ
リートークは、各展覧会で
開催しています。



島村光《群雀》2024年

編集部がゆく！

伊部さんぽ

編集部が美術館の外に飛び出して、
まちの魅力を発信します！

START

10:00 備前市美術館 で鑑賞

徒歩10分

12:00 コハルニ

まずは、プロダクトデ
ザイナーのオーナーが
営むカフェでランチ。
サンドイッチやスイー
ツが味わえる。

@@coharunicafe.k

徒歩2分

13:00 茅葺きギャラリー 陽山居

備前焼作家の伊勢崎満、創
親子の作品を展示販売する
ギャラリーへ。稜線を生か
した作品にうっとり。

@@kayabukigallery_youzankyo

徒歩7分

14:00 天津神社

備前焼の干支の置物や陶板、
狛犬などが境内のいたる
ところに！夏には備前焼の
風鈴が風情を感じさせる。

@@amatu.jinja

徒歩10分

14:45 備前焼陶友会リミテッドストア

備前焼伝統産業会館工事中
は、伊部駅南口で備前焼陶
友会の作品を販売。約80名
の窯元・作家の作品が集合！

@@toyukai_

徒歩すぐ

15:30 備前市美術館 ミュージアムカフェ

最後は美術館に戻って、
カフェタイム♪

編集部おすすめメニュー

【左】夏はやっぱりティーソーダ

【右】コハルニとのコラボメニューも！

ここに立ち寄ってみて！

伊部駅に入るカフェ
軽食喫茶UDO
（美術館から徒歩すぐ）

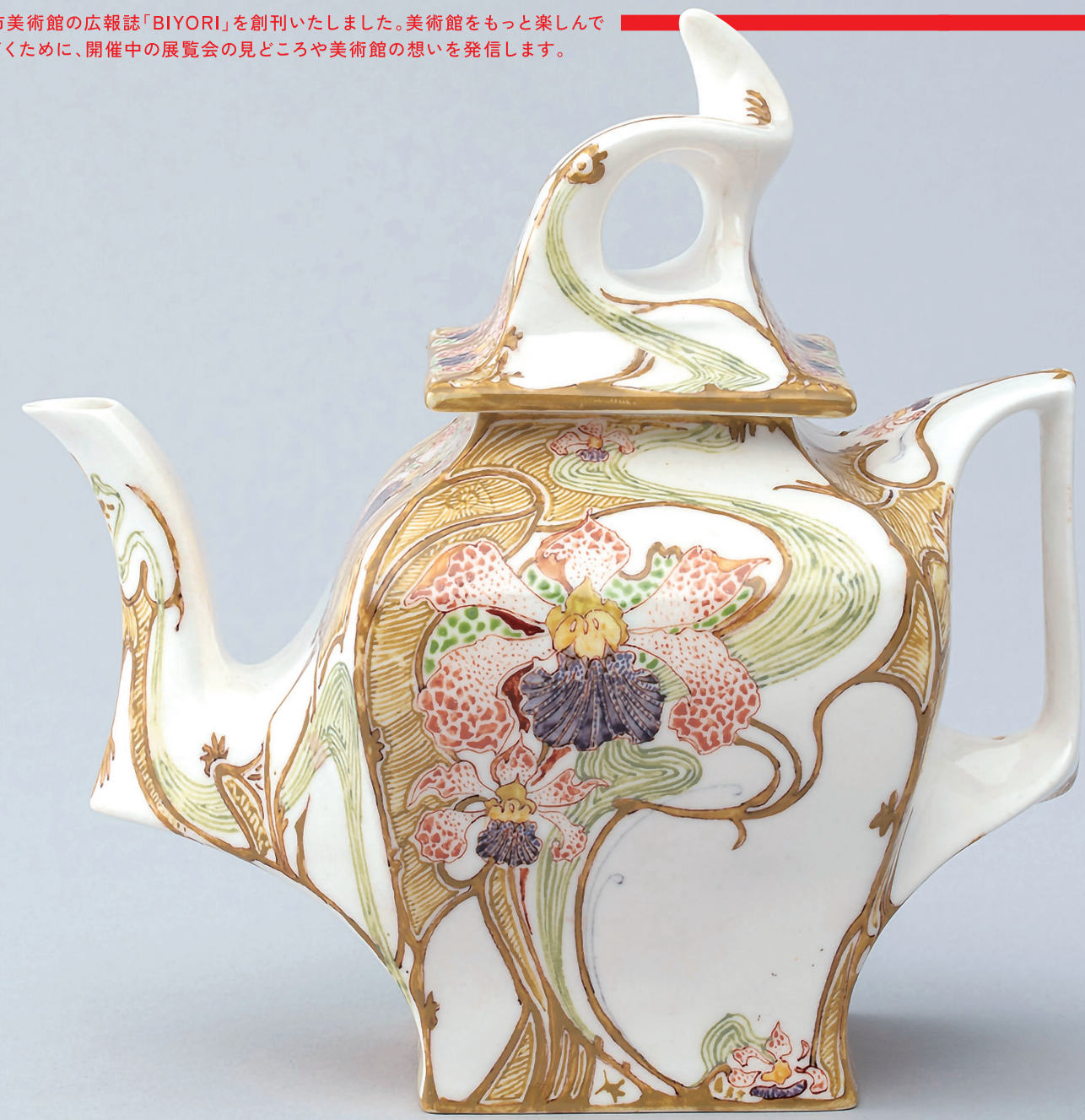
室町～江戸時代の共同窯跡
伊部南大窯跡
（美術館から徒歩5分）

備前市美術館だより

創刊号 2026.8



備前市美術館の広報誌「BIYORI」を創刊いたしました。美術館をもっと楽しんで
いただくために、開催中の展覧会の見どころや美術館の想いを発信します。



特集2

開館から1年！美術館が
伝えてきたこと

備前市美術館の1年目をプレイバック

編集部がゆく！伊部さんぽ



特集1

おしゃべりびより開催！
あなたの気になるティーカップは？

岐阜県現代陶芸美術館コレクション ティーカップ・メリーゴーラウンド

ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン100年

ひとコマレポート / BMOA SCHEDULE / Museum Cafe & Shop NEWS

TEACUP Merry Go Round

100 years of the European
Modern Ceramic Design from the MoMCA Collection

この夏、備前市美術館では、19世紀半ばから20世紀半ばまでの約100年間に焦点を当て、ティーウェアやコーヒーウェアを中心に、ヨーロッパ10カ国の陶磁器の名品をご紹介します。展覧会を開催しています。会期2日目には、感想をシェアしあう「おしゃべりびより」を開きました。そこで、128点の作品から参加者それぞれの視点で見つけた「気になる作品」をご紹介します。実物はぜひ美術館でご覧ください！

岐阜県現代陶芸美術館コレクション
ティーカップ・メリーゴーラウンド
ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン100年

会期 2026年7月4日(土)～9月27日(日)
休館日：月曜日(9/21は開館)、9/24(木)
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
会場 2階展示室1、2、3
観覧料 一般：1,000円
学生(大学生、専門学校生、高校生)：800円
中学生以下：無料
65歳以上(備前市・赤穂市・上郡町在住者)：750円
65歳以上(上記以外の在住者)：900円

おしゃべりびより レポート

10名に参加いただいたブレイベント。鑑賞しながら気になった作品を2点決めてラウンジでおしゃべりタイム。鑑賞の新しい楽しみ方や気づきが得られる会になりました。本開催はHP等でお知らせします！

好きな作品の
共通点に気づきました！

同じ作品だけど、
見る視点が全然違う！

みんなが
気になった作品は？



マイセン 花飾カップ&ソーサー
19世紀後半

自分だったら買わないし、現代では絶対に作れない「ムダ」の多いデザイン。自分で洗うことを考えなくていい時代ならではのぜいたくな装飾ですよ。作り手の想像力が爆発している自由さがうらやましい！ / Eriさん

かたちは東洋的なのに、図柄は西洋的。不思議な魅力のあるデザインです。女性的で曲線が美しいアール・ヌーヴォー調の蘭もすてき。蘭に描かれた斑点が刺青のようにも見えて、なんだかとっても官能的です。 / 今井歩さん



ローゼンブルフ ユリアン・コック(原型デザイン)
蘭文ティーポット 1900年頃

一見シンプルだけど、
めちゃくちゃ可愛い！
Eriさん



カジミール・セヴェリノヴィチ・マレーヴィチ ティーセット 1962年再製作(オリジナル:1923年)

まつねの表情やポーズが
少しずつ違う！
うちさん



ロイヤル・ドルトン 狐文コーヒーセット 1950年代

現代的なデザインで、日常使いにもよさそう。これでコーヒーを飲みたいですね(笑)。きつねがモチーフになっているのは、イギリスでは狩猟文化が身近にあるからなのかな？ / KUMIKOさん



エミール・ガレ 人物文コーヒーセット
1880-1884年

物語性のある繊細な絵付けとねじれの妙が気になりました。ポットの口が鳥になっているのも驚き……！ / 延本安子さん

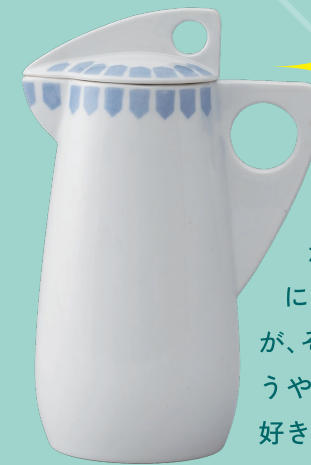
バウハウスのことも
もっと知りたい！
うちさん



温かみのある風合いで、日本の民藝に通ずる雰囲気を感じました。西洋風の華やかなティーカップが並ぶなかで、ひときわ目を引きました。ドイツのデザイン学校・バウハウスで作られた作品なんですね。工業的なデザインが多いイメージだったので、印象が変わりました。 / うちさん

バウハウス陶器工部 オットー・リンデッヒ(デザイン) ココアポット 1924年

シンプルな文様とデザインで、家で使うならこれだなと思いました。装飾的なデザインはうまく扱える自信がなくて(笑)。もうひとつ気になった作品があったのですが、それもユッタ・ジカでした。どうやら私はこの窯のデザインが好きみたいです。 / あざらしさん



ユッタ・ジカ(ヨーゼフ・ベック磁器製作所製造)
ティーポット 1901-1902年

白磁の美しさとリアルな虫たちに惹かれました。備前焼の宝瓶の取っ手に近いものを感じました。 / 延本安子さん



ロイヤル・コペンハーゲン アーノルド・クロー(デザイン)
花文ティーセット「マーガレット・サーヴィス」
1899-1922年(1899年デザイン)

右側の壺の天使からは呼びかけているけど、左側の少女は両耳をふさいでいて、ふたつの壺から物語性を感じました。どんな語らいがあったのか想像してみるのも面白いです。 / 松崎彩さん



ミントン
天使文陶壺
1902年

すべて岐阜県現代陶芸美術館蔵

ひとコマレポート

日々さまざまな催しが開催されている備前市美術館。今回は定期開催されている陶芸談義とギャラリートークをレポートします！



備前市美術館では、作家との交流を目的に、定期的に金子館長と学芸員が備前の作家と直接対話を重ねてきました。BIYORI編集部も5月某日に開催された陶芸談義を見学。「土は？形は？」と「どうすればもっと土の力を発揮できる？」と、各々の作品を見ながら率直な意見が飛び交いました。そんな陶芸談義に参加した7人の備前焼作家の作品を展示していたのが、3月14日から6月21日まで開催されていた備前市美術館テーマ展「備前陶芸のいま」。全3回のギャラリートークでは、出品作家が順番に登壇。陶芸を始め、たきかけや作品に込めた想い、細かい技法など、ここでしか聞けない話がもりだくさんでした。印象的だったのが、それぞれが語る備前焼や産地・備前の魅力。たとえば、薪で焼成することや釉薬を使わないという全国的にも珍しい備前焼の特徴や、伝統を大切にしながらも革新的な挑戦をする「アバンギャルド」な姿勢など、それぞれが感じる魅力が語られました。ギャラリートークは各展覧会で開催され、申込不要で参加できます。より深く展示を楽しみたい方におすすめのイベントです！

次の開催予定日は
スケジュールをチェック

Museum Cafe & Shop NEWS

展覧会期間中(～9/27)、ショップではティーカップやポストカード、クリアファイルなどを販売。カフェでは、ウェッジウッドのティーカップで、小林芳香園の和紅茶が楽しめます！



ポストカード

ティーカップは
ショップで
販売も！

和紅茶

BMOA SCHEDULE

展覧会・イベント 2026.8～10 詳細は備前市美術館のHPをご覧ください

EXHIBITION / EVENT 開催中～9/27 ㊤
岐阜県現代陶芸美術館コレクション
ティーカップ・メリーゴーラウンド
ヨーロッパ陶磁にみるモダンデザイン 100年

<関連イベント>
9/12(土) 14:00～15:30 要申込
セミナー「和紅茶を楽しむ」
会場 3階ラウンジ 参加費 1,500円(要当日観覧券)
8/15(土) 30(日) 9/13(日) 21(月) 祝 申込不要
各日13:30～
ギャラリートーク
会場 2階展示室1、2、3 参加費 無料(要当日観覧券)

NEXT EXHIBITION 10/10(土)～12/20(日)
セラミック・レゾナンス-共鳴する陶芸

EVENT コンサート

9/5(土) ①11:00～②14:00～(各回約45分) 申込不要
ティーカップ・メリーゴーラウンド展記念
ヨーロッパの陶磁器とシャンソンの調べ
～ジャズ・ルネを貴方に～
会場 1階エントランスホール 観覧料 無料
出演 松本かずこ(Vo.) 安井レオン(Pf.) 村尾コージ(Perc.)

EVENT お茶席「月釜」

8/16(日) 9/6(日) 各日10:00～16:10(全7席) 要申込
会場 3階 茶室「壺々庵」 席料 1,000円(季節のお菓子付き)
席主 木村宗英(備前市茶道連盟)

EXHIBITION 展示室 0

開催中～10/4(日) 10/10(土)～18(日)
収蔵品展 岡山県子ども備前焼作品展
観覧料 無料 観覧料 無料

BIYORI vol.01
2026.8.6 発行
発行元 公益財団法人備前市文化芸術振興財団
編集 南裕子・橋春花
デザイン 加藤咲
備前市美術館
〒705-0001 岡山県備前市伊部1659-6
TEL | 0869-64-1400
FAX | 0869-64-1401
MAIL | info@bizen-moa.jp
https://bizen-moa.jp

